

材質について

標準仕様

本体材質

■ ステンレス(SUS304)

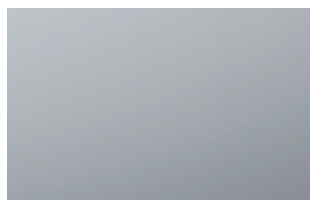
■ 特長

- ステンレス鋼は、鉄を主成分とし、これに約10.5%以上のクロム(Cr)を含んだ合金鋼です。
- ステンレスは鉄を主成分としながら、鉄の持つ弱点が改良され、特に、美観・強度・耐蝕性・耐熱性・耐衝撃性などの点で、鉄よりも優れた特性を備えています。
- SUS304は、オーステナイト系ステンレス鋼の代表鋼種で、優れた機械的性質を有する為、耐熱用や低温用として利用されています。
- 耐蝕性が極めて高い為、通常の環境での長寿命化やメンテナンスフリーが要求される製品に対応できます。

■ ガルバリウム鋼板(GL)

■ 特長

- 亜鉛鉄板の犠牲防食機能とアルミニウムの長期耐久性を合わせ持ち、亜鉛鉄板のZ27より3〜6倍の寿命が期待できます。
- 亜鉛鉄板と比較して太陽光(太陽熱)を反射しやすく、表面温度・屋内温度も高くなり、断熱負荷を軽減できます。
- めっき層中のアルミニウム含有率が、質量比で55%、容積比で80%と高いため、アルミめっき鋼板に近い耐熱性を持っています。
- R処理皮膜はクロメートを一切含まない(クロメートフリー)特殊皮膜を付与したものです。



● SUS304 2B



● ガルバリウム鋼板

ドーム

■ ポリカーボネート製(DBタイプ)

■ 特長

- プラスチックの中で高い体衝撃強度を有する、ポリカーボネート樹脂を素材として用いています。

■ アクリル樹脂製(DAタイプ)

■ 特長

- 耐候性抜群で、日光や風雨による退色・劣化がほとんどありません。
- 可視光線はよく通しますが、赤外線は大きくカットし太陽輻射熱の侵入を低減します。

中空シート(ポリカーボネート製)

※GBタイプに標準仕様

■ 特長

- 中空構造によってできた空気層が、断熱効果を発揮。熱貫流率は、6mm厚で3.5、10mm厚で3.0程度。下表をご覧くださいと、一般ポリカーボネート板や同厚単板ガラスに比べて優れた断熱性、保温性が得られる事がわかります。

■ 熱貫流率 (W/㎡K)

板厚	種別	中空シート	一般ポリカ	ガラス
6mm		3.5	5.5	5.9
10mm(オプション)		3.0	5.0	5.7

複層ガラス

※結露防止用オプションです。

■ 特長

- 断熱性……………密封された空気層によって断熱性能がアップされ、暖房負担を軽減します。
- 結露軽減……………単板ガラスでは室内外に大きな温度差ができるとガラスの面に結露する事がありますが、複層ガラスは空気層の断熱効果によりガラスが冷えにくいので結露が生じにくくなります。
- 快適な室内環境……………冷輻射による不快ゾーンを少なくするばかりでなく、複層ガラスならではの防音効果がありますので快適環境が得られます。

断熱材 ●認定番号…NM-2651

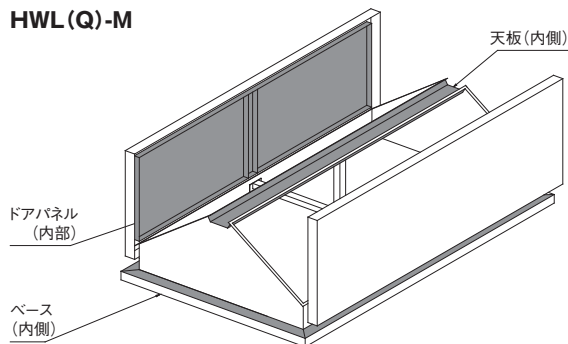
断熱材(不燃材料 t=5.0mm)は、下図のように製品へ内貼りした物を標準としています。

■ 特長

- 不燃性……………建設省の不燃基準、屋根耐火構造基準に適合しています。
- 断熱性……………熱伝導率0.033W/㎡Kと極めて優秀です。
- 防露性……………断熱性と吸水性に優れているので、防露性が抜群で露滴落下の効果があります。
- 吸音性……………雨音・室内騒音を吸収する性能をもっています。
- 耐火性……………耐熱・耐候性に優れた無機質材料で長期の使用に耐えます。

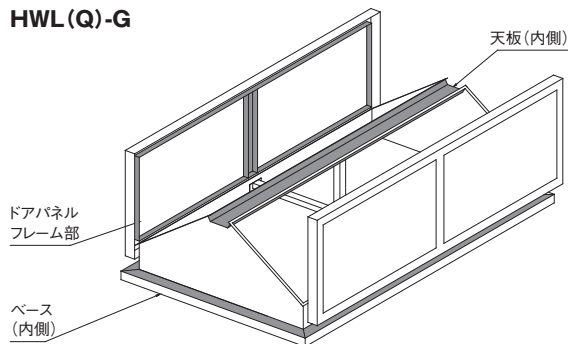
断熱材内貼り箇所は図の■部分を標準とします。

HWL(Q)-M



※M(遮光)タイプはドアパネルと天板部とベース部の内貼りを標準仕様

HWL(Q)-G



※Gタイプはドアパネルフレームと天板部とベース部の内貼りを標準仕様